



# 平成23年3月期 第2四半期 決算短信資料

2010年10月25日(月)  
カゴメ株式会社(2811)

<http://www.kagome.co.jp/company/ir/index.html>

# 連結業績(平成23年3月期 第2四半期累計期間)

単位:億円

|      | 09年度 | 10年度 | 増減  |      |      |
|------|------|------|-----|------|------|
|      |      |      | 増減  | 増減率  | 公表増減 |
| 売上高  | 945  | 985  | +40 | +4%  | +5   |
| 営業利益 | 53   | 61   | +8  | +15% | +3   |
| 率    | 5.6% | 6.2% |     |      |      |
| 経常利益 | 56   | 63   | +7  | +12% | +3   |
| 率    | 6.0% | 6.4% |     |      |      |
| 純利益  | 33   | 37   | +4  | +12% | +2   |
| 率    | 3.5% | 3.7% |     |      |      |

億円未満は四捨五入

※公表増減は、9/22修正値対比

**「縮んでも利益を出せる体質」を維持しながら、「成長」に軸足を移すことを重点に、中期目標への取り組みを開始した。**

# 市場環境・社会環境の変化

低価格志向の  
継続

世界的な  
異常気象

急激な  
円高

成長を続ける  
アジア

自律型の  
ガバナンス

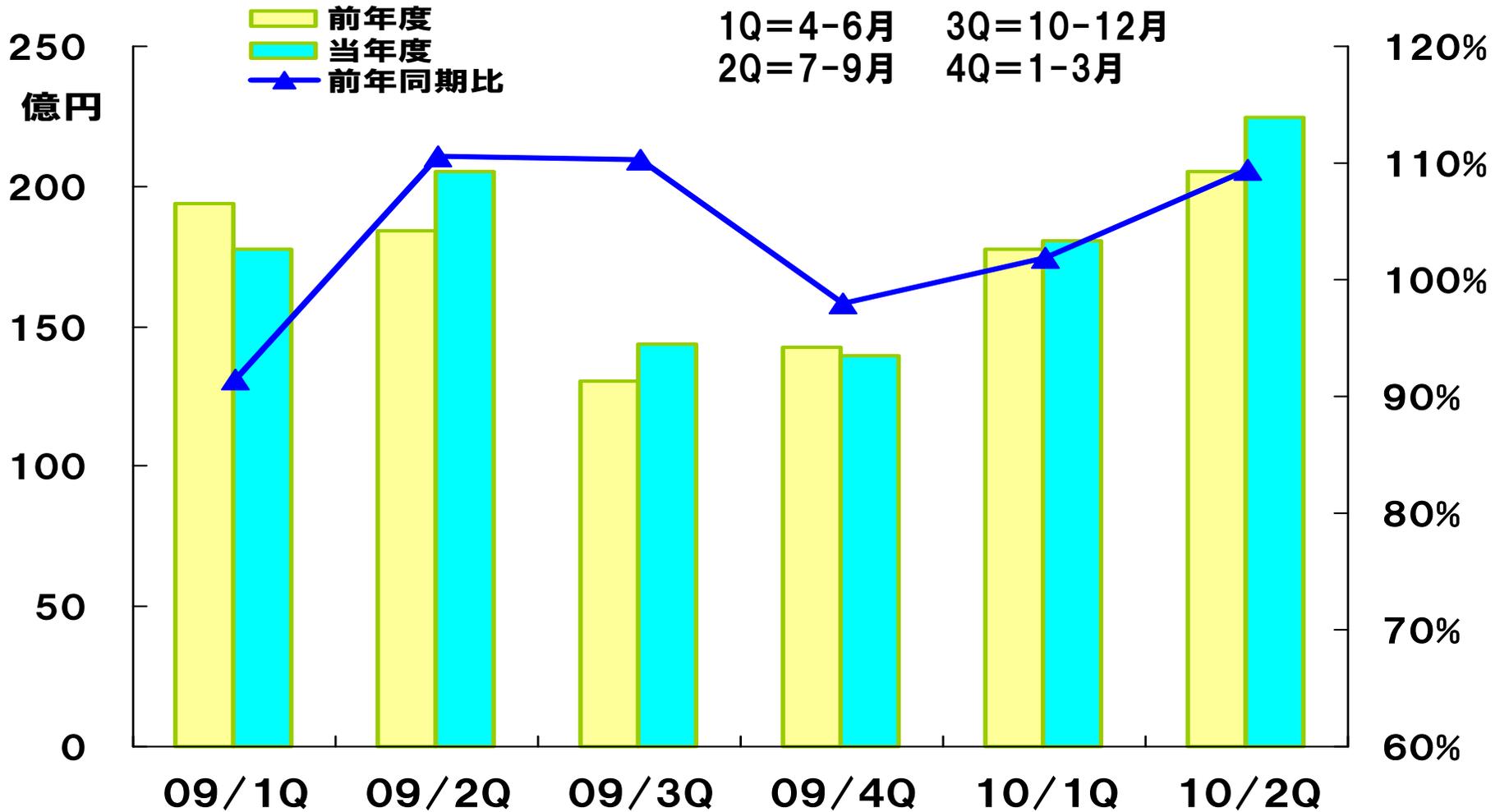
サステナビリティ  
への対応

# 事業別売上高(平成23年3月期 第2四半期累計期間)

| 単位:百万円      |  | 09年度   | 10年度   | 増減    | 増減率    |
|-------------|--|--------|--------|-------|--------|
| 飲料          |  | 48,825 | 50,862 | 2,036 | 4.2%   |
| 食品          |  | 14,221 | 14,926 | 704   | 5.0%   |
| ギフト         |  | 5,150  | 5,297  | 147   | 2.9%   |
| 生鮮野菜        |  | 3,540  | 3,991  | 450   | 12.7%  |
| メディア通販      |  | 3,408  | 3,819  | 411   | 12.1%  |
| 国内コンシューマー事業 |  | 75,146 | 78,897 | 3,751 | 5.0%   |
| 国内業務用       |  | 11,792 | 11,959 | 167   | 1.4%   |
| 国内その他       |  | 6,965  | 7,081  | 116   | 1.7%   |
| 国内小計        |  | 93,903 | 97,938 | 4,034 | 4.3%   |
| 米国          |  | 5,784  | 5,091  | ▲692  | ▲12.0% |
| 欧州          |  | 638    | 686    | 47    | 7.5%   |
| アジア         |  | 893    | 1,156  | 262   | 29.4%  |
| 海外小計        |  | 7,315  | 6,933  | ▲382  | ▲5.2%  |
| セグメント間取引    |  | ▲6,697 | ▲6,353 | -     | -      |
| 連結売上高       |  | 94,521 | 98,519 | 3,997 | 4.2%   |

served.

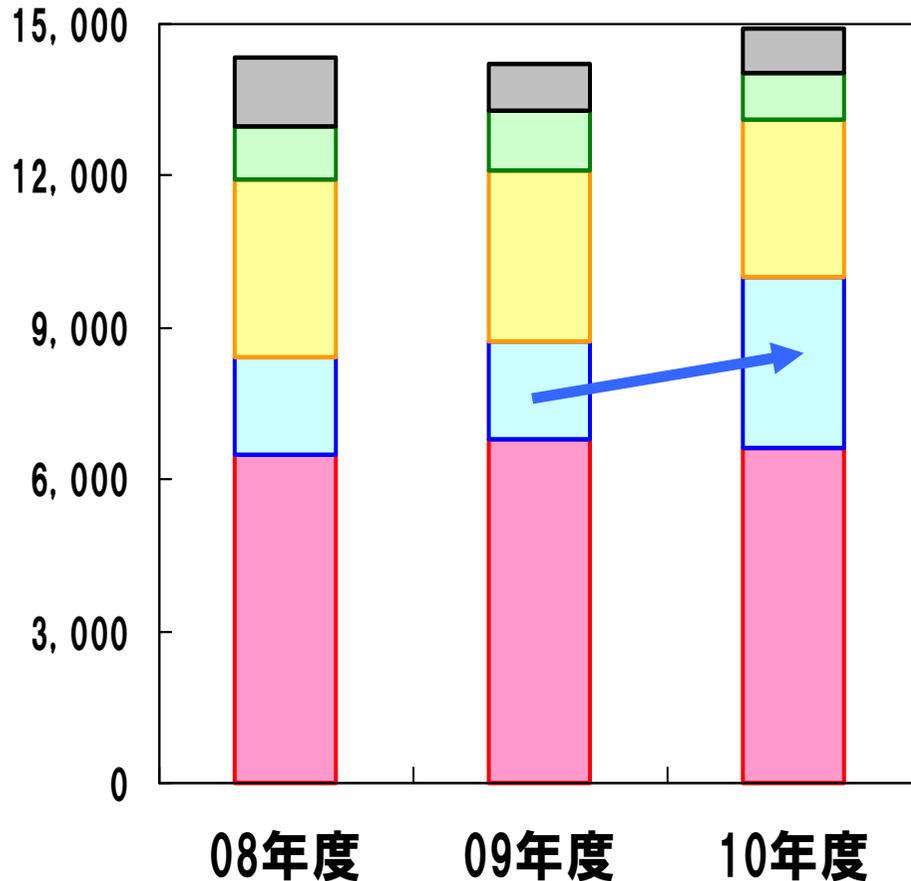
# 野菜飲料の四半期売上高推移



**第2四半期累計期間で前年同期比+6%と再成長軌道に乗った。  
猛暑に加え、広告投資の増加と、新商品が貢献。**

# 食品事業の売上構成比推移

食品事業における第2四半期累計期間の 카테고리別売上構成比推移



単位:百万円

- その他
- パスタソース
- ソース
- トマト調味料
- ケチャップ

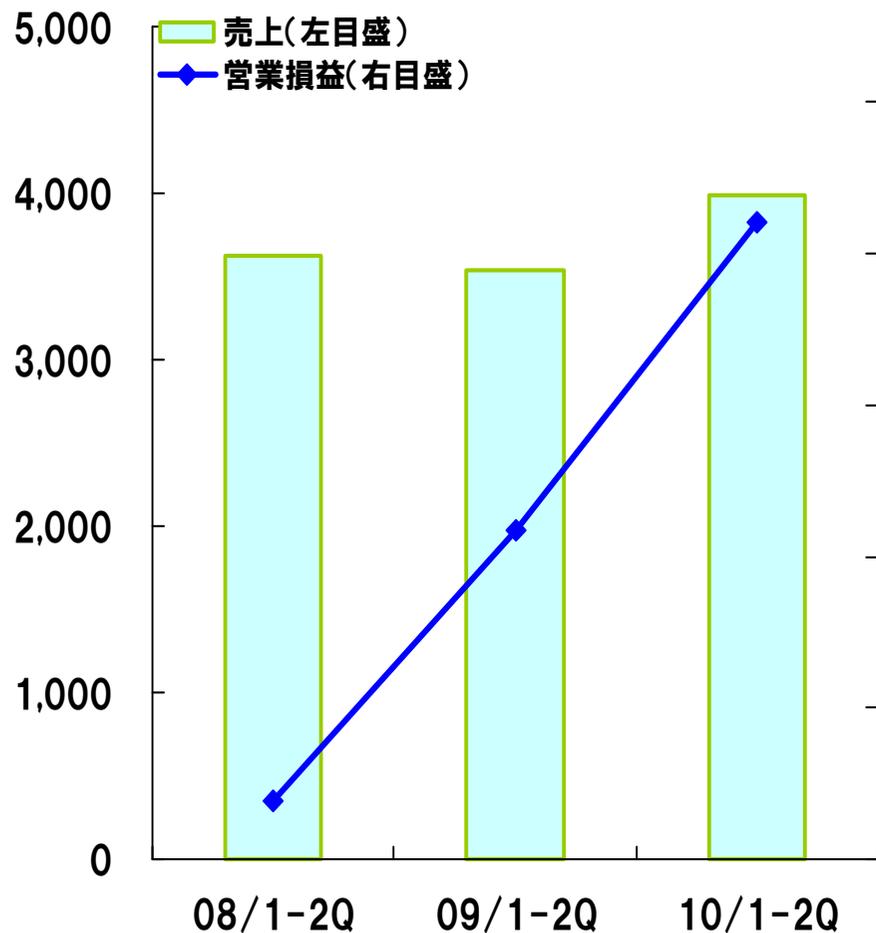


「トマト味」の広がりに対応し、メニュー専用調味料「トマレピ！」やトマトと和風カテゴリー素材を組み合わせた商品を発売。

# 生鮮野菜事業の収益推移

生鮮野菜事業における第2四半期累計期間の収益(売上・営業損益)

事業連結



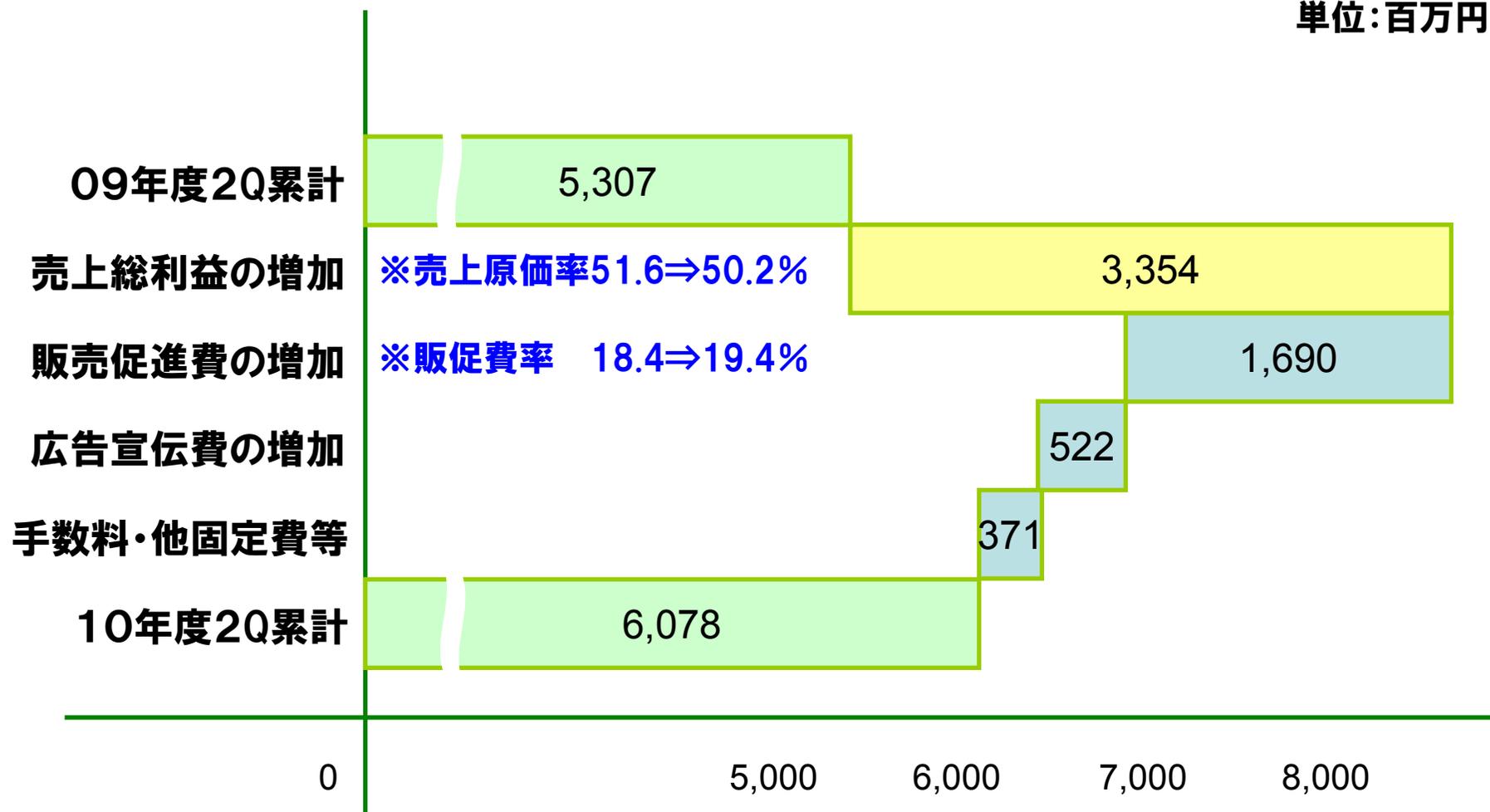
単位:百万円



収益の改善が進み、通期での営業黒字化の目途が立ってきた。

# 連結営業利益増減要因(第2四半期累計期間)

単位:百万円



10年度からは成長に軸足を移すことを目指しているが、  
売上の面でも利益の面でも、まずは順調なスタートを切った。

# 中期定量目標と重点事業戦略

---

## ◆定量目標

|         |                |
|---------|----------------|
| 連結売上高   | 2012年度 2,000億円 |
| 連結経常利益率 | 安定的に4%         |

## ◆売上高2,000億円を達成するための重点事業戦略

- ① 国内既存事業での新たな需要創造
- ② 新たなチャネル開発
- ③ 海外におけるマルチリージョナルな成長

# 国内既存事業での新たな需要創造

季節やトレンドに応じた商品開発

→すばやく店頭へ展開



当社の強みを活かし、「売り方を売り物に」

安定成長の基盤は、国内既存事業におけるオーガニック・グロース。  
「商品」と「広告」と「店頭」の3点による、新たな需要創造を続けていく。

# オーストラリアで譲り受けた事業



## セデンコ・オーストラリア社

通期・単位:百万豪ドル

### トマトの加工・販売



設立:1996年

|        | 08年実績 | 09年実績 |
|--------|-------|-------|
| 売上高    | 46.7  | 56.3  |
| EBITDA | 6.2   | 12.5  |
| EBIT   | 3.9   | 10.2  |

## セデンコ・ファームズ・オーストラリア社

旧:SSファームズ社

### トマトの栽培・収穫



設立:2005年

|        | 08年実績 | 09年実績 |
|--------|-------|-------|
| 売上高    | 11.9  | 15.6  |
| EBITDA | ▲0.4  | 5.7   |
| EBIT   | ▲2.3  | 3.6   |

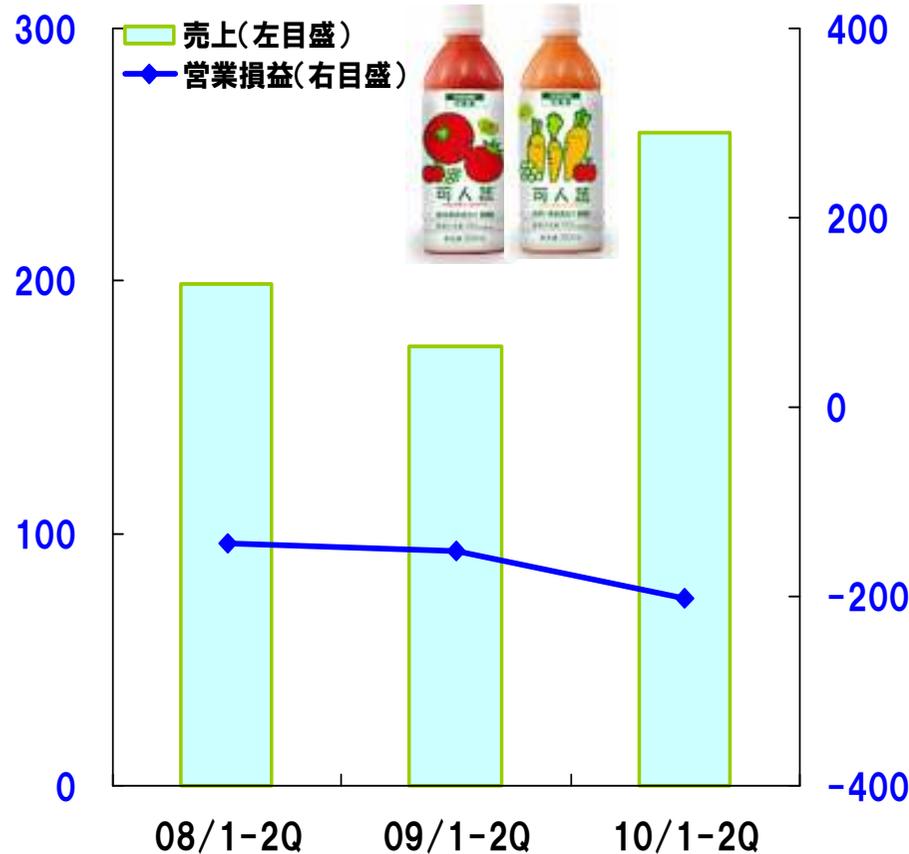
海外での成長と、南半球での原料調達拠点確保とともに、「農業」と「農産加工」における当社グループの強みを深める。

# アジア事業カンパニー

## 第2四半期累計期間の収益(売上・営業損益)

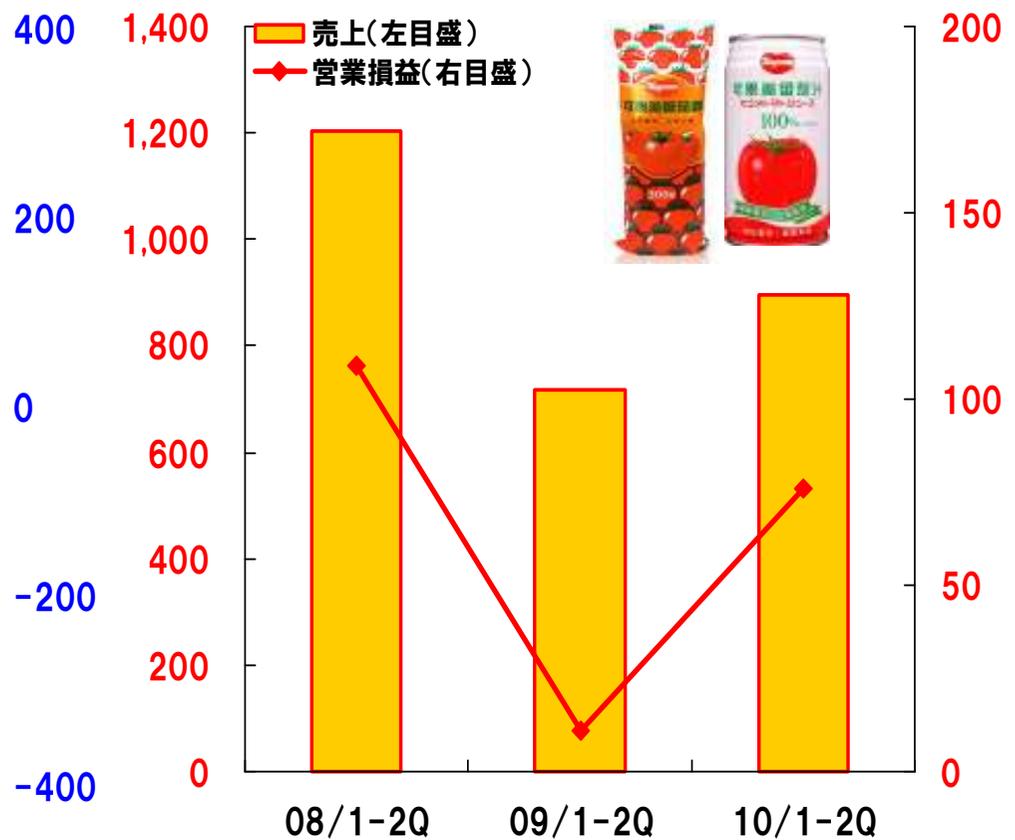
単位:百万円

### ◆可果美(杭州)食品



現地開発型商品が  
売上拡大に寄与

### ◆台湾可果美



市場シェア回復に  
ともない復調

# 連結業績見通し(平成23年3月期)

単位:億円

|      | 09年度  | 10年度  |     |      |
|------|-------|-------|-----|------|
|      |       |       | 増減  | 増減率  |
| 売上高  | 1,719 | 1,800 | +81 | +5%  |
| 営業利益 | 64    | 69    | +5  | +8%  |
| 率    | 3.7%  | 3.8%  |     |      |
| 経常利益 | 73    | 73    | ±0  | ±0%  |
| 率    | 4.2%  | 4.1%  |     |      |
| 純利益  | 30    | 40    | +10 | +34% |
| 率    | 1.7%  | 2.2%  |     |      |

◆利益については、通期の業績見通しに変更はありません。

## 注意事項

当資料はカゴメの現在の計画、見通し、戦略などのうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたカゴメの経営者の判断に基づいております。従いまして、これら業績見通しのみで全面的な依拠することは控えるようお願い致します。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、以下のようなものが含まれます。すなわち、①天候、特に夏場の低温 ②異物混入等の製品事故 ③カゴメの事業領域を取り巻く経済情勢、特に消費動向 ④変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品やサービスをカゴメが企画・開発し続けていく能力、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また当資料は、あくまでカゴメをより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。さらに当資料に記載されている市場などのデータ等におきましても、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した情報に基づき作成しておりますが、将来の予測のみならず過去の部分も含めて、見直し等により予告なしに変更することがありますので注意ください。